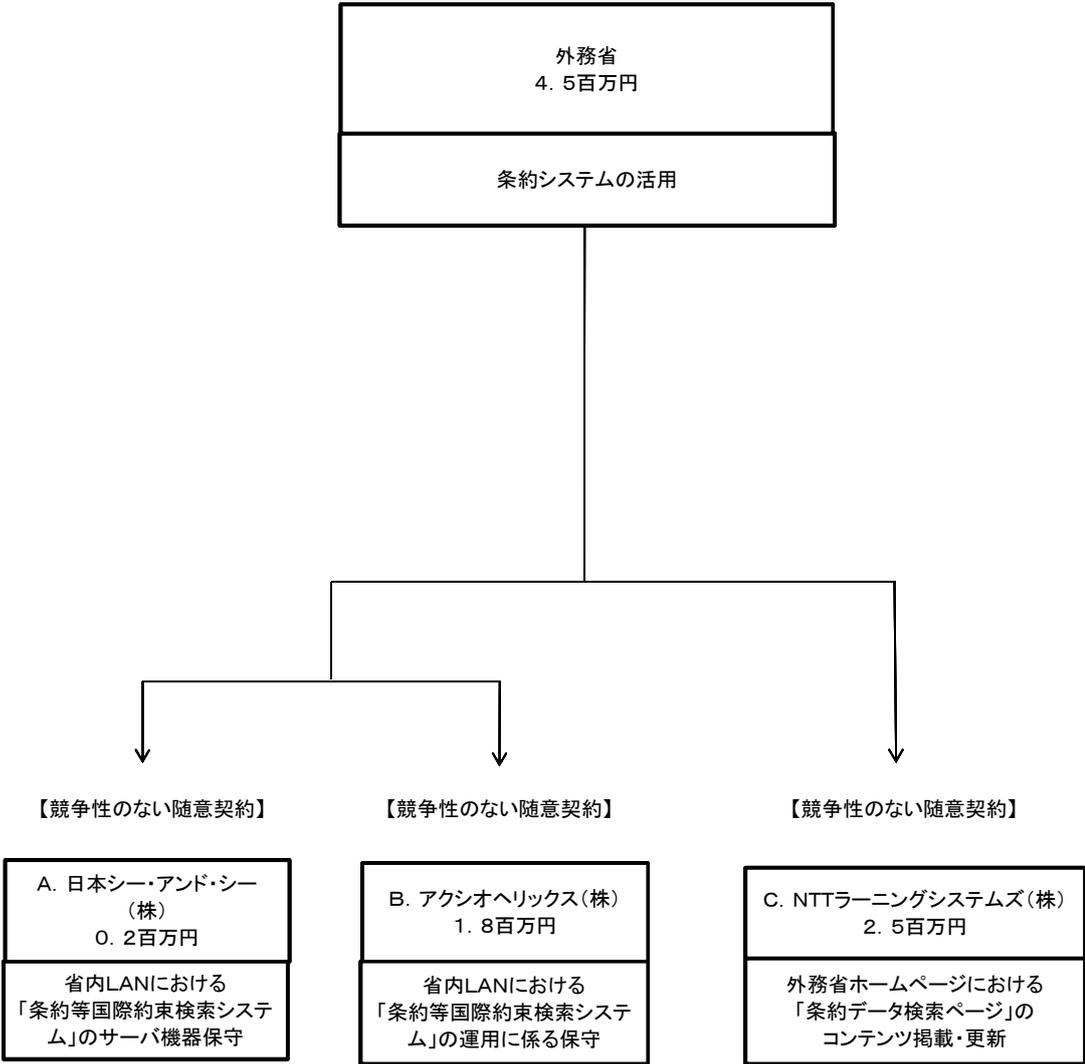


平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	条約システム	担当部局庁	国際法局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度開始	担当課室	条約課	課長 道井 緑一郎			
会計区分	一般会計	施策名	II-5 国際法規の形成・発展に向けた取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第4項	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	(1)条約締結交渉等を円滑かつ確実に実施するため、業務支援システムである「条約等国際約束検索システム」を省内LANに掲載する。 (2)国民に対する適切な情報提供の一環として、我が国が締結した条約に関する情報について、外務省ホームページに「条約データ提供ページ」として掲載する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)「条約等国際約束検索システム」は、現在交渉中の条約等国際約束の文言の適否等を検討するに当たり、我が国がこれまで締結済みの膨大な過去の国際約束のデータベースから、条文別に比較検証を行うことを可能とする国際約束の締結業務に必須となる専門の業務支援システム。本件はその運用・保守を行う経費。 (2)国民に対する適切な情報提供の一環として、我が国がこれまで締結した条約等国際約束に関する情報を外務省ホームページ上の「条約データ提供ページ」に掲載してきているが、ここに近年発効した条約等国際約束に関する情報を追加的に登録していくための経費。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	8	10	5	5	5
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	8	10	5	5	5
		執行額	3	9	5	-	-
	執行率(%)	40.2	92.5	99.8	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	(1)省内LANに「条約等国際約束検索システム」を掲載しており、条約締結交渉等を円滑かつ確実に実施し、業務効率化に充分寄与している。 (2)外務省ホームページに掲載している「条約データ提供ページ」は充分活用されている。	成果実績	「条約データ提供ページ」アクセス数	-	52,548	69,815	70,000
	達成度	%					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	(1)省内LANに業務支援システムである「条約等国際約束検索システム」を掲載。 (2)外務省ホームページに、国民に対し適切な情報を提供するするため、「条約データ提供ページ」を掲載。	活動実績 (当初見込み)	「条約データ提供ページ」への登録条約数	622	1100	491	- (763)
単位当たりコスト	(1)省内LAN「検索システム」の1か月当たり保守料 170千円 (2)外務省HP「条約データ提供ページ」への条約登録1件当たり費用 5千円	算出根拠	(1)2,041千円÷12か月=170千円 (2)2,469千円÷491件=5千円				
平成23年度 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	システム運用・保守	2,041	2,041				
	外務省ホームページ運営・維持	2,820	2,980				
	計	4,861	5,021				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	(1)省内LANの「条約等国際約束検索システム」、及び(2)外務省ホームページの「条約データ提供ページ」、ともに充分活用されている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	—		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
—			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っているかについて
補足する)
(単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.日本シー・アンド・シー(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	「条約等国際約束検索システム」の サーバ機器保守	0.2			
計		0.2	計		0
B.アクシオヘリックス(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	「条約等国際約束検索システム」の運 用に係る保守	1.8			
計		1.8	計		0
C.NTTラーニングシステムズ(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	「条約データ検索ページ」のコンテン ツ掲載・更新	2.5			
計		2.5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	NTTラーニングシステムズ(株)	「条約データ検索ページ」のコンテンツ掲載・更新	2.5	随意契約	
2	アクシオヘリックス(株)	「条約等国際約束検索システム」の運用に係る保守	1.8	随意契約	
3	日本シー・アンド・シー(株)	「条約等国際約束検索システム」のサーバ機器保守	0.2	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					